



自然環境形成学分野(横張研究室)

横張 真 教授: <http://www.nef.nenv.k.u-tokyo.ac.jp/main/main.html>

こんな問題に取り組んでいます

都市から農村に至る様々な空間の「みどり」を切り口に、「緑地計画」という視点から、人と自然の新たな協調的関係の構築にむけた様々な研究に取り組んでいます。

主な研究テーマ

- ・ 里山がどれだけのエネルギーを供給しうるのか？
- ・ 柏周辺の「牧」由来の土地はどのように変遷してきたのか？
- ・ 市民農園ではどれだけの農作物が栽培されている？
- ・ 地域らしい／地元らしい景観の特徴は？ etc...

研究の成果はこんな分野に活かされます

造園学、緑地学などの各分野の発展に貢献し、また現場の緑地計画、都市計画、農村計画に対する基礎的知見に資するよう、研究を進めています。

研究室の活動

筑波大研究室との合同ゼミやフィールド巡検、最近ではタイの学生と共同で行った都市農業に関する国際ワークショップなど、国内外を問わず、多様な活動をしています。

関連展示: 自然環境形成学分野の研究紹介

連絡先: 寺田 徹 <terada@k.u-tokyo.ac.jp>

